

広 報



# まくべつ

49 · 11 · 15

発行 幕別町役場 / 編集 町民課広報係 / 電話④2111番 / 印刷 大同出版(株)



## 牛乳とジャガイモパーティーで賑わう 緑町公区が冬場にしのぐ大掃除

生活環境整備に熱心な緑町公区では、冬場に入る10月27日午前9時からチビッコたち70人を含む百50人が集り、公区内の掃除に汗を流し、見違えるほどきれいになりました。

チビッコたちも父母と一緒に掃除のお手伝い、来年用の保存に土運び、花壇のかたづけ、交通安全旗・遊具の手直し、を行なうほか

冬季間子供の安全なソリ遊びについての検討、小・中学生を対象とした交通安全標語の発表などが行なわれました。

その後、牛乳とジャガイモパーティーでにぎわい、団らんの一時を過しました。

この公区は、町内で2番目の「チビッコ広場」を開設、子供を交通事故から守ろうと巡視員を招いて「自転車乗り方」「交通ルール」などの指導をうけるなど、地域民が一同となって積極的に活動しております。

町内をいつもきれいにしよう

おいしそうな牛乳とジャガイモ  
で子どもたちもしたつつま



# 晴れの表彰

## おめでと〜うございませす

菊花薫る11月3日の文化の日に昭和49年度

幕別町功労者の表彰式が関係者ら約60人が

出席のもとに役場5階議場で行なわれました

今年表彰されたのは永年本町の

自治、社会あるいは文化の発展に

貢献し、偉大な功績を残された吉

田猛さんら6人の方々。

た幕別中学校柔道部7人です。

はじめに「今

日の表彰に対し

深い敬意と感謝

を申し上げます

とともに益々ご

壮健で住民のよ

き指導者として

ご活躍下さいま

すことを御祈り

申し上げます」

と町長の式辞。

そのあと、表

彰式が行なわれ



表彰された方々と  
家族のみなさん  
(円内は吉田猛さん)

功労賞、奨励賞と記念品が贈られ  
ました。

山田町議会議長、幕別町名誉町

民笹島喜八郎氏らが祝辞をおくつ

たあと、被表彰者を代表して、吉

田猛さんから「この感謝を胸に刻

み、さらに決意を新たに、幕別

町発展のため、みなさまと共に及

ばずながら微力を尽す覚悟であり

ます」と謝辞があり表彰式は終り

ました。

なお、表彰されました方々の功

績はつぎのとおりとなっております。

### 自治功労賞

吉田 猛氏

昭和26年1月から昭和27年3月

まで幕別町消防団棟内第三分団長

に就任、町の安寧と町民の生命財

産を守り、団の統率と運営の万全

を期し、昭和36年4月幕別町社会

教育委員に就任、教育行政に尽し

昭和38年4月町議会議員に当選以

来町議会政治の発展に尽され、特

に建設委員長として豊富な識見を

生かし町政進展に貢献されていま

す。

### 自治功労賞

故久保 与三郎氏

昭和32年幕別町行政区設置条例

施行により札内市街第一公区長任

命以来豊富な識見を生かし町行

政の発展のため積極的に貢献され

昭和43年8月町選挙管理委員当選

以来、公正なる選挙の管理執行に  
貢献されました。

### 社会功労賞

沢田 留治氏

昭和37年宝町第1納税貯蓄組合

長に就任し現在まで12年余に亘り

納税思想の向上に努め組合内の職

業を異にする組合員をよく取まと

め、納期内完納は勿論、滞納整理

に尽力し最近では滞納皆無となり

地域における納税思想の普及高揚

に多大の貢献をされました。

### 社会功労賞

久保 芳夫氏

昭和9年幕別町消防団員として

入団、昭和26年9月班長を経て、

昭和30年4月部長、昭和32年4月

分団長就任、分団長として分団を

統率し町の安寧と町民の生命財産

を守ることに日夜努力し、昭和40

年3月退団まで31年間消防業務に

貢献され、現在なお後援会活動に

尽力されております。

### 社会功労賞

河合 一広氏

昭和24年8月幕別町消防団員と

して入団、昭和40年4月班長を経

て昭和43年4月第二分団副団長就

任以来副団長として分団長を補佐

し、部下を指導訓育して町の安寧

と町民の生命財産を守る消防業務

の万全を期するため、日夜貢献さ

れています。

### 文化奨励賞

河合 福松氏

福井県生れ、大正時代アメリカ

マニラ、シンガポール、香港に渡

航、当時墨水墨画の大家山田介道に

師事す。墨水墨画から極彩色の画風

を取入れ、山水、浮世絵、美人画

仏画等画域を広げ、現在画芸ます

ます盛んなものがある。数少ない

墨水墨画の一人で雅号河合清道。

### 文化奨励賞

糠内獅子舞保存会

明治37年富山県西五位宇土屋村

より御神体尊像と共に吉田平一郎

氏により獅子舞を奉納以来祖代々

から伝わる郷土芸能を引き継ぎ護

り伝えている。

昭和43年10月町指定文化財

会長 山本 鉄男

副会長 橋本 清・山田 一徳

会員 松岡 学・橋本 栄

柳田 幸佑・松岡 光男

高木 忠雄・永井 護

山崎 正貴・杉本 義昭

美濃 辰夫・砂田 孝志

伊東 義則・萩原 敏雄

### スポーツ奨励賞

幕別中学校柔道部

昭和49年6月30日全道中学校柔

道大会十勝地区予選団体戦優勝

平井正人、宮垣正秀、三井政治

岡 誠二、椛本敏文、三井俊一

高橋昭浩

# 交通安全ポスター・作文、131点

ポスターの部で阿部・斉藤君が最優秀賞



小学校の部で最優秀に選ばれた作品  
(顔写真は阿部くん)

歩行者、自転車利用の事故防止をしようと、昭和49年秋の交通安全道民総ぐるみ運動が9月21日から30日までの10日間、全国一斉に展開されましたが、町としても、これに呼応して、地域ぐるみの交通安全の呼びかけ、交通安全啓発資料の募集など、特別運動を実施いたしました。交通安全啓発資料

## ポスターの部/最優秀

古舞小5年 阿部 嘉賛くん

赤は生まれ！黄は注意！人も車も、赤信号ではぜつたいに通行しないこと。道路の横断も横断歩道を正しくわたり「交通事故から人の命を守りましょう」という願いをこめて、このポスターをかきました。

## 標語の部/最優秀

古舞小6年 萩野かおるさん

母さんがいつも言っている

## 交通安全

## 作文の部/最優秀

### 『交通事故の無い国に』

古舞小5年 沢田 裕昭くん

ぼくは、毎日ニュースや、新聞などの見出しを見ていますが「交通事故」の無い日は一日もありません。どうして、こんなに日本人が交通事故を起すのか、普段のぼくたちの行動を思い出して見ると

歩行者は横断歩道でないところを渡ってみたり、道路で遊んでいたりしているからです。一方、運転者の方も、左右のかくにんをしなかつたり、一時てい止をしなかつたり、無暴運転をして交通規則を破っているからです。だから日本の交通事故はいつこうにへらないうのです。きっとこういうことをする人たちは交通事故のこわさ、おそろしさを知りながらも自分だけはいじょうぶだという安心感が交通規則を破ることになるのだと思います。それが交通事故につながるのだと思います。

ぼくは、交通事故の映画を見たことがあるが、それは無残なものでした。救急車で病院に運ばれ手術をする。それは痛々しいものでどこを手術しているのかもわからないありさまでした。映画を見ただけでこんなにおそろしいのに、いざ交通事故になったら、どんなにひどいかわかりません。

交通事故は、ちよつとのゆだんやあせりからよく起きます。ぼくたち歩行者も、車を運転する人たちも、みんな交通規則を守って事故のない安心して生活できる国にしたいと思います。

## 中学校

## ポスターの部/最優秀

駒島中3年 斉藤 和憲くん

交通事故の多い今日、歩行者も運転者も先ず、交通標識を心から



多数の応募の中から最優秀作品  
(顔写真は斉藤くん)



理解し、それを守り事故をなくすことを願ってこのポスターを描きました。

幕別町の皆さん、交通規則を守り町民が安心して暮らせる明るい町づくりを努めましょう。

## 標語の部/最優秀

幕別中1年 林 隆則くん

ゆづり合う心と心で

## 交通安全

## 作文の部/最優秀

### 『交通安全の願い』

幕別中3年 藤平 早苗さん

何年前か前、家の前の道路が舗装され、国道38号線”などと、気むずかしい名前になった時あたりから、急にパトカーや救急車が多く走りはじめました。初めは小さいながらも、それらが通るたびに何事かと外に飛び出してしまった。

でも、それが何度も繰り返されはじめるに慣れる音ではありませんでしたが、いやだな、また何かあったのかな、と感ずるくらいになっていました。

そんなある日のことでした。弟が事故にあつたのです。幸いケガはたいした事がなく、3日ほど入院したぐらいで帰ってきましたが、たった3日でさえ家の中は、てんやわんやでした。もちろん、私も大きなショックでした。

いつも通る救急車を他人事で見ると、突然何の予告もなしに逆の立場に立たされた時、ただ、ぼうぜんとして早く時間が過ぎるのを待つだけでした。

今でも、弟の体には、背骨にそつて小さな傷あとが、ポツン、ポツンと残っています。

どんな人でも事故の傷なんかを一生の思い出になんかしたくないはずです。

交通安全！ それはみんなが考

えなければ……

交通安全！ 私は心からいのり  
ます。

# 肢体不自由児に温かい手を 特別療育キャンプを実施

十勝地域の肢体不自由児をもつ父母が子供の病気に對する正しい理解とその治療について学び、集団生活を通じ適応性を養い、さらに父母相互の親睦をはかりあわせて地域社会の福祉思想を啓蒙するため、十勝愛育園ひばり親の会、北海道肢体不自由児福祉協会主催のもとに、創立20周年記念特別療育キャンプが10月24・25日32人の児童が参加して、幕別温泉で開かれました。



おじさんおばさんと水およぎで子供たちも大はしゃぎ

この特別療育キャンプに道肢体不自由児福祉協会会長、事務局長を

はじめ、道立旭川養護学校長、道立旭川整肢学院院长、機能訓練士、児童指導員、保母、看護婦ら指導スタッフが来町し、診察、個別指導及び訓練、また、会長、院長の講演のあと座談会が行なわれ、活発な質疑交換。

翌日、集団訓練、就学問題についての学習会。こどもたちが一番

## お宅の火の用心は 大丈夫ですか！

暖房が最大のご馳走とさえいわれている今日のごころ、各地で大きな火災が発生しております。

10月には、連続して、猿別、千住で2件、住宅が全焼するといういたましい事故が発生しており、どちらも人身事故がなく、不幸中の幸いといえます。

■ 冬将軍が訪れますと、火災がふえてきます。お宅の火の用心は大丈夫でしょうか。火事をださないよう、家族全員が気を付けて火気の取り扱いにはじゅうぶん注意しましょう。

■ ストープやカマド類は大丈夫でしょうか。燃えやすいものはそばに置かないようにしましょう。石油コンロなどは、汚れ、さび、いたみ、油もれはありませんか。よく調べましょう。石油ストーブなどの消しわすれ、アイロンのスリッパの切りわすれ、プロパンガ

樂しみにしていた温水プールでの水浴訓練、ふだんプールで遊ぶことが出来ないこの子供たちも、今日はお母さん、おじさん、お兄さんたちと水およぎ、子供たちの満足そうな顔・顔・顔……

その後、閉会式が行なわれ、大変有意義な療育キャンプでした。ス元栓の閉め忘れなど、もう一度たしかめましょう。

■ 火事になった場合、雪が降りつもったり、凍りついたために窓や非常口があかないで逃げ場所を失い、焼死するという悲しいできごとが、よくおこりますが、そのようなことがないように窓や非常口はいつでも使えるように、普段から気を付けておきましょう。

■ 老人、子どもを火災から守るために、避難口を教えるなど普段から家族で火災のことを話しあつて、火には、いつも細心の注意をはらい、大切な命と財産を守りましょう。

これからは、クリスマス、お正月と、火を使う機会も増えますので、町民のみなさんも、総てが灰になつてしまふ火事には、普段の月以上に注意を重ねるようになつて下さい。

## 必ず受けよう

# 軽自動車の検査の期限

現在ナンバーをつけて使っている軽自動車は、軽自動車届出済証の届出年月日により、検査の期限が定められています。なお、この届出年月日に相当する車輛番号は概ね次のとおりです。

検査期限	届出年月日	車輛番号
49年11月	46年7月1日から46年9月30日まで	8帯ひ7098から7582まで6帯ふ 467から 705まで
49年12月	46年10月1日から46年11月30日まで	8帯ひ7585から7885まで6帯ふ 708から 848まで
50年1月	46年12月1日から47年2月29日まで	8帯ひ7887から8129まで6帯ふ 847から 957まで
50年2月	47年3月1日から47年4月30日まで	8帯ひ8130から8492まで6帯ふ 962から 1159まで
50年3月	47年5月1日から47年7月31日まで	8帯ひ8493から8938まで6帯ふ 1160から 1370まで
50年4月	47年8月1日から47年10月31日まで	8帯ひ8939から9369まで6帯ふ 1372から 1557まで
50年5月	47年11月1日から48年1月31日まで	8帯ひ9370から9740まで6帯ふ 1554から 1702まで
50年6月	48年2月1日から48年4月30日まで	8帯ひ9741から9999まで 8帯ふ 1から 230まで6帯ふ 1703から 1933まで
50年7月	48年5月1日から48年6月30日まで	8帯ふ 231から 551まで6帯ふ 1934から 2116まで
50年8月	48年7月1日から48年8月31日まで	8帯ふ 552から 822まで6帯ふ 2117から 2270まで
50年9月	48年9月1日から48年9月30日まで	8帯ふ 323から 1006まで6帯ふ 2271から 2350まで

昨年10月1日軽自動車の検査が開始されて、1年を経過しましたが、いまだに未検査の軽自動車に検査を受けなければなりません。期限までに検査を受けないで使用すると法令違反はもちろんのことお互いの交通安全と公害の面からも重要視されてきており、一日も早く法の示すところにより正規の検査を完了していただきたいものです。もう一度検査の期限(別表)を確かめて検査を受けてください。

# 来年またあいましよう

## 全町老人クラブ楽しみ会を開催

町内に11老人クラブ（幕別、札内、糠内、駒島、古舞、日新、途別、美川、明倫、新和、稲志別）



上は年に一度の参集で語り合うおじいさんおばあさんたち  
下は手つきもあざやかに舞うおばあさんたち

人たちが、いつまでも元気で、長生きしていただこうと恒例となりました全町老人クラブ楽しみ会が



が活発な活動を続けておりますが各地区の老人クラブが一同に参集して、歌や踊りを楽しみ、この会を通じて老

10月21日午前10時30分より幕別温泉で開かれました。

まず「こんにちの幕別町が築かれたのは、今日お集りになつていらっしゃる皆さんの汗の結晶で感謝にたえません。これから楽しい時代がやつてまいります。近代町村として町が立派になるよう皆さんのお力をかしていただき、いつまでも長生きしてください」と町長のあいさつ、つづいて、吉村副議長、湊

社協副会長らが祝辞をのべ、余興に入りました。

塚本町老人クラブ会長がトップをきつて一席、つづいて老人クラブ対抗歌合戦が展開され、むかしならした美声、名演技が披露され時のたつのもわずれるほどの熱狂ぶり。また来年もあいましようを口々にささやき、帰りに町長のお土産のバナナを手にとり帰りました。

## 積極的に血液型を判定

### 幕別ライオンズ・クラブが団体奉仕

幕別ライオンズ・クラブ（沢井重一会長）帯広平原ライオンズクラブ（岸井正太郎会長）では幕別町の中央を国道38号線が走っていることもあって、最近とくに交通

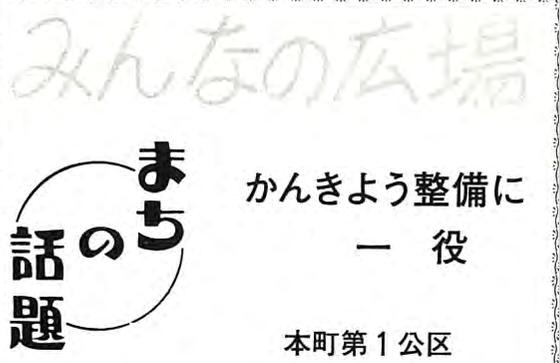
事故が多いところから血液型判定を事業の一環として取りあげ幕別の住民いや、十勝住民のために役立っていたらと、10月27日白人小学校8時30分から11時30分まで幕別小学校13時から16時まで各体育館で行なわれました。



ライオンズ・クラブ会員の医師に診断をうける子供たち

## かんきよう整備に役

### 本町第1公区



## まちの話題

本町に隣接している「幕別児童公園」を美しくしようと本町第1公区（桑井政治公区长）のみなさんが早朝から総出で汗をながしました。

## 公区一団となつて

### 奉仕作業

この日は公区長をはじめ15人のお父さん、お母さんが鎌やレーキをもつての奉仕作業。この公園は、町はずれにあり、利用者も少なく雑草も生い茂るところから公区の誰れ

ともなしにかんきよう整備の話が出て、昨年草刈を実施し、また「本町遊園地」も毎週月曜日にはみなさんが積極的に参加しての大掃除と地域住民から喜ばれており



本町公区のお父さんお母さんたちが草刈の団体奉仕

## 来町

- 10月15日 浜中町農業委員20名町営牧場視察
- 10月17日 宗谷支庁管内一行10名 十勝管内建築行政視察
- 10月24日 寿都町役場職員 4名 行政視察
- 10月25日 中標茶町議会議会庁舎建設特別委員会
- 10月25日 留辺蘂公区長一行17名 行政視察

# 幼稚園児を募集

十勝竜谷学園 幕別幼稚園

入園ご希望の方は、  
11月15日より本園にて  
午前10時より午後3時  
まで、入園案内、願書  
などを配布いたします。

幕別幼稚園は、学校教育法に従い、これに宗教的情操を加味しながら心身ともに健康で情操豊かな幼児を育てることを目標に4月1日より開園しておりますが、昭和50年度の園児を次の要領で募集しております。

園へ問合せください。  
電話(札内) 3335番

願書受付 49年12月1日 午前10時より(定員になり次第締切ります)

保育年限・募集人員  
1年保育 54名  
2年保育 40名

## ～番号調べはまず電話帳で～

◎メモなら早い、まちがわない

104番(案内)に問い合わせのある番号のほとんどは電話帳にのっています。ダイヤルする前に、チヨットお手もとの電話帳をお調べください。一度調べた電話番号はひかえ表やひかえ手帳などに整理しておきますと能率的にかけることができます。なお、10月16日から帯広の市内局番が2ケタ、市外局番が0155にかわりましたがひかえ表等の訂正はお済みになりましたか  
帯広電報電話局

23-2121  
号 1700



- 山下 衛さん(依田) 7・3生  
長女 由紀ちゃん  
岡田 和夫さん(札内) 7・11生  
長男 真一くん  
早坂 信一さん(札内) 7・12生  
3男 正直くん  
富田 豊明さん(札内) 7・14生  
長女 美幸ちゃん  
四方 隆熙さん(日新) 7・16生  
長男 藏人くん  
藤野 鐵さん(札内) 7・16生  
2女 裕里恵ちゃん  
笹島 勝喜さん(札内) 7・17生  
長女 のぞみちゃん  
佐々木正信さん(札内) 7・22生  
長女 和美ちゃん  
柴田 光一さん(札内) 7・24生  
長男 一彦くん  
中野 義明さん(札内) 7・25生  
長女 真美ちゃん  
新井 栄一さん(札内) 7・26生  
長男 優くん  
岸上 孝夫さん(古舞) 7・28生  
2男 浩二くん  
高橋 良平さん(本町)



## 人間は世界の市民



- 山田 俊江ちゃん 8・2生  
2女 浩さん(糠内)  
2女 恵子ちゃん 8・2生  
空 直光さん(緑町) 8・3生  
長女 幸代ちゃん 8・3生  
大沢 栄三さん(千住) 8・5気  
長女 なつきちゃん  
杉本 清志さん(札内) 8・7生  
長女 益美ちゃん  
坂口 利久さん(寿町) 8・7生  
長女 佳奈ちゃん  
穴吹 良行さん(本町) 8・8生  
長女 聡美ちゃん  
藤吉 雅俊さん(相川) 8・12生  
長男 正浩くん  
和賀 勇市さん(南町) 8・13生  
長女 由美枝ちゃん  
北原 信行さん(札内) 8・13生  
長男 理絵くん  
安部 一司さん(札内) 8・14生  
長男 良太くん  
黒宮 敏之さん(札内) 8・15生  
長女 繁子ちゃん  
小野間 一雄さん(新町) 8・16生  
長女 千春ちゃん  
松川 清さん(札内) 8・17生  
長男 智満くん  
遠藤 博さん(錦町) 8・19生  
長女 優子ちゃん  
橋本 正司さん(旭町) 8・22生  
長女 亜矢子ちゃん  
増子 芳勝さん(札内) 8・23生  
長男 大くん  
相馬 昌之フミ子(佐藤) 寿町  
結城 光明サエ子(望月) 旭町  
進藤 啓一啓子(藤井) 旭町  
中村 進美知子(奥田) 軍岡  
遠藤 克己貴美江(斉藤) 幸町  
西田 隆要子(斉藤) 緑町  
松井 芳文静子(金野) 旭町  
牧野 隆悦美代樹(伊賀) 旭町  
吉尾 公信美和子(加藤) 札内  
武田 輝雄文子(斉藤) 依田  
栗原 昭友子(菊地) 依田  
長瀬 勝治久子(広田) 札内  
木村 正人時代(島田) 札内  
岩田 和雄麻子(紺田) 札内  
小林 健二フミ子(奥田) 依田  
入谷 稔礼子(松田) 札内  
木下 文一さん(相川) 77才  
中村 ミツノさん(猿別) 66才  
芋坂 ナツさん(相川) 87才  
谷友 正義さん(錦町) 67才  
平瀬 一郎さん(南町) 79才  
木田 シマさん(日新) 74才  
桜井 かくのさん(途別) 70才  
石田 利八さん(日新) 70才  
馬志(寄付) 2万円 久保 実さん(札内) 生前亡与三郎がお世話になつたお礼として町社協へ。  
2万円 木下 登さん(相川) 亡父(文一)の香典返しを廃止して町社協へ。  
5千円 吉田 豊さん(中里) 亡国蔵が生前お世話になったお礼として糠内老友会へ。  
3万円 日野 豊さん(札内北) 母堂が生前お世話になりましたと札内寿会へ。

